

本マップの対象範囲

富士市内水（浸水） ハザードマップ

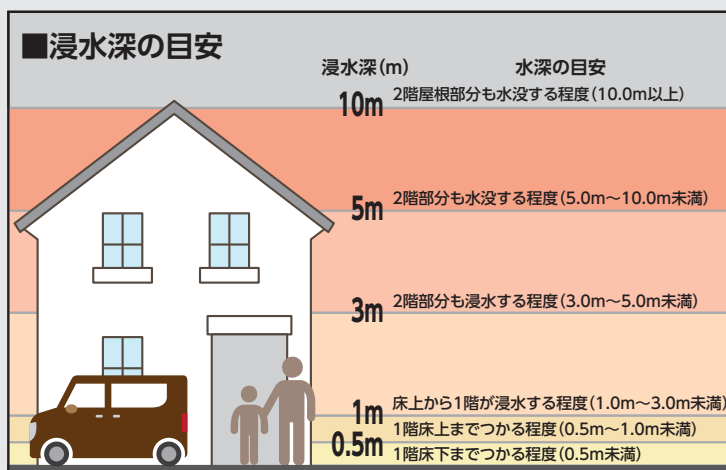
元吉原地区、浮島地区、須津地区、吉永地区、原田地区

【知っていますか】

内水氾濫の危険性

近年、局地的な豪雨が
増加しています。

大雨時は、都市部において
雨水管の排水能力を超えてしまい、
浸水被害が発生しています。



このマップは内水浸水想定区域図等を示すとともに、大雨によって浸水が発生しやすい
範囲や浸水の深さ、危険な場所を示しています。

大雨時の危険を把握していただき、日ごろからの備えにご活用ください。

令和6年4月 作成



お問い合わせ先

富士市 建設部 河川課
危機管理室 防災危機管理課

TEL.0545-55-2833(富士市消防防災庁舎5階)
TEL.0545-55-2715(富士市消防防災庁舎3階)

内水氾濫とは

大雨の発生

- ・台風による大雨
- ・梅雨前線・秋雨前線等による大雨
- ・積乱雲による大雨
- ・短時間の集中豪雨

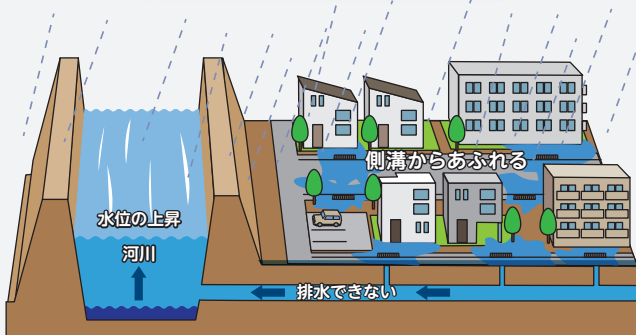


内水氾濫の発生

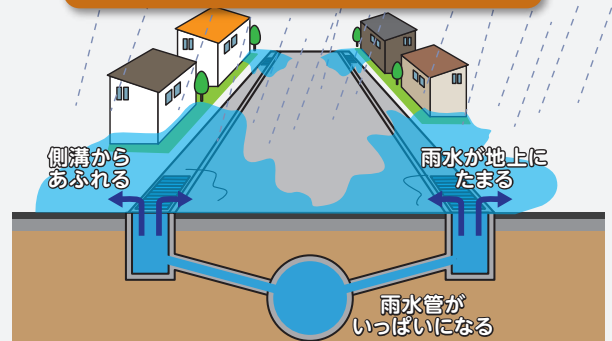
内水氾濫とは、雨水管（雨水を河川や海などへ排水する管）などの排水能力を超える大雨が降り、河川の水位が上昇することで、雨を河川に排水できず、地上にあふれ出すことです。

これらにより、地上に雨水がたまり、道路が冠水したり、床上・床下浸水などの被害が発生します。

河川に排水できなくてあふれる



側溝等の雨水ます（雨水管へのつながる管）の排水能力を超えてあふれる



さらに 雨が降ると

外水氾濫の発生

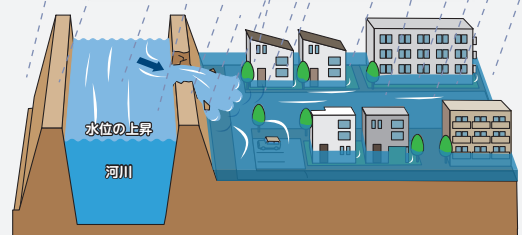
外水氾濫（洪水害）とは、大雨により河川から水があふれて起こる災害です。

河川の水が堤防を越えてあふれたり、堤防が決壊するなどにより大きな被害をもたらします。

雨が降り続いた場合、外水氾濫（洪水害）の危険性が高まります。

自分の命を守るため、警戒レベルととるべき行動を確認しましょう。

河川から水があふれたり、堤防が決壊する



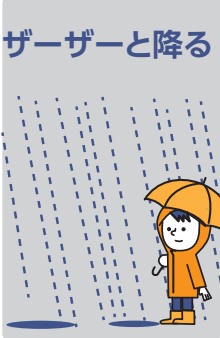




| 警戒レベル | とるべき行動等 | 富士市が発令する避難情報 | 〈※防災気象情報〉 |
|-------------------|--|--------------|----------------------|
| 警戒レベル5 | 命を守るための最善の行動をとります。 | 緊急安全確保 | 氾濫発生情報 大雨特別警報 |
| 警戒レベル4 全員避難 | 速やかに避難場所へ避難しましょう。 避難場所までの移動が危険と思われる場合は、 近隣や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 | 避難指示 | 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等 |
| 警戒レベル3 高齢者等は避難 | 避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、 乳幼児等）と支援者は避難しましょう。 その他の人は、避難の準備を整えましょう。 | 高齢者等避難 | 氾濫警戒情報 洪水警報 等 |
| 警戒レベル2 | 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。 | | 氾濫注意情報 洪水注意報 等 |
| 警戒レベル1 | 災害への心構えを高めましょう。 | | 早期注意情報 |

※防災気象情報は、自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

雨の強さと降り方

近年、局地的大雨が増加しています。雨の強さと降り方について確認しましょう。

気象庁ホームページより

| 予報用語 | やや強い雨 | 強い雨 | 激しい雨 | 非常に激しい雨 | 猛烈な雨 |
|-------------|---|---|---|--|---|
| 1時間雨量 | 10～20mm | 20～30mm | 30～50mm | 50～80mm | 80mm～ |
| 降り方のイメージ |  |  |  |  |  |
| 人への影響 | 地面からの跳ね返りで足下が濡れる | 傘をさしていてもぬれる | 傘は全く役に立たなくなる | | |
| 屋内(木造住宅を想定) | 雨の音で話しがよく聞き取れない | 寝ている人の半数くらいが雨に気がつく | | | |
| 屋外の様子 | 地面一面に水たまりができる | 道路が川のようになる | 水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる | | |
| 車に乗っていて | | ワイパーを速くしても見づらい | 高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキがきかなくなる(ハイドロプレーニング現象) | 車の運転は危険 | |

※被害の様子は異なることがあります。

逃げどきマップ(洪水ハザードマップ)

富士市では、「想定される最大規模の降雨」に基づいた洪水ハザードマップである「逃げどきマップ」を公表しています。

内水ハザードマップは外水氾濫は考慮していないため、逃げどきマップ(洪水ハザードマップ)も併せてご確認ください。

※令和5年現在の公表状況



富士川



学習面



地図面



富士川
—富士川地区・松野地区—



学習面



地図面



潤井川



学習面



地図面



沼川・小潤井川・高橋川



学習面



地図面

ふじタウンマップ

パソコンまたはスマートフォンで「ふじタウンマップ」を使用すると、住所から簡単にハザードマップを確認することができます。

洪水浸水想定区域図や浸水継続時間だけでなく、土砂災害(特別)警戒区域、津波浸水想定区域図、液状化危険度、防災関連施設なども確認できます。

ふじタウンマップ検索後、「防災マップ」をクリックしてください。

ふじタウンマップ

検索



情報を知る手段

避難するかどうか判断するためには、各機関から発信される情報を自ら収集することが大切です。

川の水位や雨の降り方、避難についての情報は、様々な手段で収集できますので、その方法を確認しておきましょう。

気象庁

気象庁から発表される注意報・警報・台風情報などが確認できます。自主的な避難の判断に「キキクル」をご活用ください。



富士市防災ラジオ

ラジオエフ(FM84.4)



Radio 84.4fm

同報無線の放送内容を聞くことができるほか、一般のラジオ放送も聞くことができます。ラジオエフ(FM84.4)では富士市に密着した災害情報を入手できます。

SIPOS-RADAR

静岡県が運営するサイポスレーダーでは、県内の雨量や河川の水位などが確認できます。



富士市メールサービス (同報無線情報)

同報無線の内容をメール配信します。右記二次元バーコードを読み込むか、t-fuji@sg-p.jpに空メールを送信し、メール登録(無料)を行ってください。



富士市公式LINE

「友達登録」をして受信設定することで、富士市からのお知らせなどの情報を受け取ることができます。「同報無線情報」もLINEに届きます。



テレビによる情報収集

テレビのリモコンにあるdボタンを押すと、気象情報のほか、市から発信する避難情報や開設されている避難場所などが確認できます。



富士市防災アプリ「防災ふじ」

富士市の防災情報が分かる、富士市公式の防災アプリです。防災情報の受信や避難所・ハザードマップの確認、オリジナルの避難計画(マイタイムライン)の作成などができます。(対応OS: android、iOS)



Androidはこちら

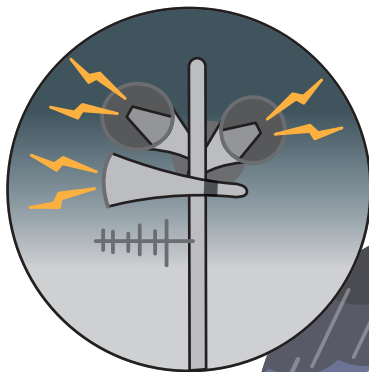


iPhoneはこちら

携帯電話・スマートフォン

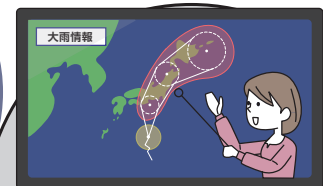
市からの防災情報

避難指示などに注意を!



テレビ・ラジオ・パソコン

雨量・河川水位情報などの収集を!



ハザードマップ

危険な場所などの再確認を!



ここがポイント

- 停電に備え、携帯電話やスマートフォンの充電をしておきましょう。
- アルカリ電池などを使うタイプの充電器を用意しておくとう安心です。
- また、ラジオの電池の予備も用意しておきましょう。



内水ハザードマップの想定条件

富士市では、集中豪雨等で市街地の側溝や雨水管を流れる内水が氾濫した際の浸水域を示した内水浸水想定区域図を作成し、それをもとに内水ハザードマップを作成しました。

このハザードマップでは以下の条件をもとに作成しています。

- 時間最大降雨量: 147mm/h
- 規模: 想定される最大規模の降雨を想定
- 対象範囲: 富士市公共下水道全体計画(こどもの国を除く)
- 前提となる降雨を超える規模の降水、高潮、洪水(河川の破堤または越水)による氾濫等は考慮していない
- 作成年月日: 令和6年4月1日
- 作成主体: 富士市

避難場所一覧

早期避難場所

台風の発生や大雨により、市内で河川洪水や土砂災害などの災害が発生する可能性がある場合に、[風雨が強まる前の早い段階](#)で以下の地区まちづくりセンター及び小学校を「早期避難場所」として開設します。
※早期避難場所は、土砂災害の「緊急避難場所」も兼ねています。

| 施設名 | 住所 | 施設名 | 住所 |
|---------------|-----------|---------------|-----------|
| 吉原まちづくりセンター | 高嶺町6-3 | 富士駅北まちづくりセンター | 平垣本町6-13 |
| 伝法まちづくりセンター | 伝法2743-2 | 富士駅南まちづくりセンター | 横割1-4-15 |
| 今泉まちづくりセンター | 今泉7-12-37 | 田子浦まちづくりセンター | 中丸232 |
| 青葉台まちづくりセンター | 一色288-4 | 富士南まちづくりセンター | 森下52-1 |
| 吉永まちづくりセンター | 比奈1447-1 | 岩松北まちづくりセンター | 岩本88-1 |
| 元吉原まちづくりセンター | 大野新田744-2 | 富士川まちづくりセンター | 岩淵121 |
| 須津まちづくりセンター | 中里1143-1 | 松野まちづくりセンター | 南松野1792-2 |
| 浮島まちづくりセンター | 西船津215-2 | 鷹岡まちづくりセンター | 久沢836-1 |
| 原田まちづくりセンター | 原田485 | 広見まちづくりセンター | 石坂470-5 |
| 富士見台まちづくりセンター | 富士見台6-1-1 | 天間まちづくりセンター | 天間1106-1 |
| 神戸まちづくりセンター | 三ツ沢600-1 | 丘まちづくりセンター | 厚原2099-14 |
| 大淵まちづくりセンター | 大淵2885-4 | 吉永第二小学校 | 鶴無ヶ淵149-1 |

※岩松まちづくりセンター、富士北まちづくりセンター、吉永北まちづくりセンターは、河川洪水による危険性が高い施設のため、開設しません。

岩松まちづくりセンター：富士川の想定浸水深が3.9m(2階床面以上)、富士北まちづくりセンター：潤井川の家屋倒壊危険ゾーン内、吉永北まちづくりセンター：赤淵川の家屋倒壊危険ゾーン内

緊急避難場所

緊急避難場所とは、津波、洪水、土砂災害等の災害の危険が切迫した状況において、緊急に避難する際の場所や施設です。

※住所等については地図面に記載

洪水時車いっとき避難場所

洪水についての警戒レベル3以上の避難情報が発令された場合、避難者が自家用車内で安全確保を図ることを目的に、以下の施設を「洪水時車いっとき避難場所」として開設します。

| | 住所 | 施設名 | 住所 |
|-------------------|----------|--------------------|--|
| 富士西公園駐車場 | 入山瀬772-1 | 時之栖富士エスプラットフジスパーク | 大淵325-5 |
| 富士信用金庫研修センター東側駐車場 | 中野212-11 | 吉原工業高等学校第二体育館西側駐車場 | 比奈2300 |
| 富士市総合運動公園駐車場A | 中野671 | | ※洪水についての警戒レベルや避難情報については逃げどきマップ(洪水ハザードマップ)をご確認ください。 |

災害時安否確認の方法

大規模な水害の発生時には電話がつながりづらい状態が発災当日～数日間続くことが予想されます。このサービスでは、電話やインターネットを利用することで、被災地の方の安否情報に関する**伝言**を音声やメッセージで**確認**することができます。

災害用伝言ダイヤル(171)

伝言の録音方法

171 にダイヤル

音声ガイダンスが流れる。

録音の場合 1

音声ガイダンスが流れる。

被災地の人の電話番号を入力

(X)X(X) X)X(X)-X)X(X)X

伝言の確認方法

171 にダイヤル

音声ガイダンスが流れる。

再生の場合 2

音声ガイダンスが流れる。

被災地の人の電話番号を入力

(X)X(X) X)X(X)-X)X(X)X

災害用伝言板(web171)

下記の二次元コードから「web171」にアクセスすると、伝言の登録や確認ができます。



水害に備えた事前の心得

自分たちが暮らしている地域がどのような災害のリスクを有しているのを知り、事前に対策を立てておくことが重要です。

①ハザードマップの確認

自宅や会社、学校、通勤・通学路など、生活圏が浸水想定区域に入っていないか確認しておきましょう。



②避難経路の確認

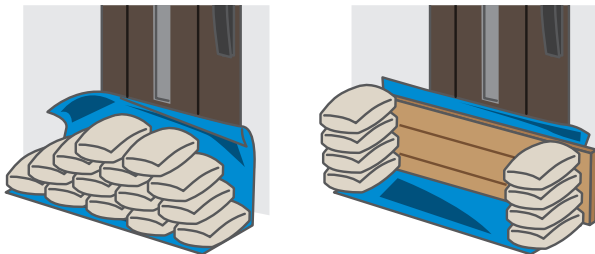
実際に避難経路を歩き、危険な場所や注意するポイントがないか確認してみましょう。



③家屋への浸水対策

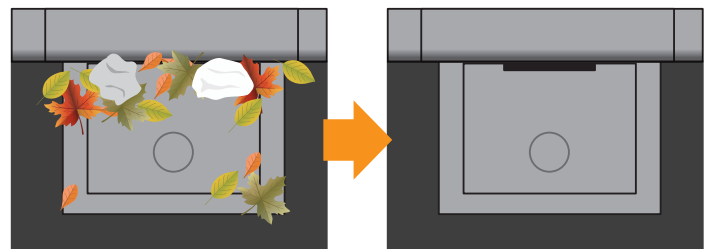
家の出入り口などに設置する土のうや止水板を用意しておきましょう。作成に必要なものはホームセンターなどで購入可能です。

また、家の周りには物を置かないようにしましょう。浸水時に浮いて、窓ガラスを割ってしまうかもしれません。



④雨水ますなどの清掃

道路上にある雨水ます（雨水が流れ込むところ）などに溜まったごみや敷地内の落ち葉などの清掃にご協力ください。



⑤非常時に準備しておきたいもの

避難する場合に備えて、日ごろからリュックサック等に荷物をまとめ、持ち出しやすい場所に保管しておきましょう。人数分、3日以上用の用意が必要です。

また、人によって必要なものは異なります。自分や家族にとって必要なものを考えて準備しましょう。

<懐中電灯など>

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 予備電池
- ライター・マッチ



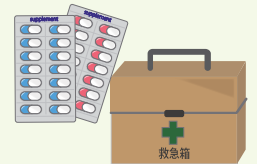
<非常食・水>

- 飲料水
- 乾パン・クラッカー
- アルファ米
- 缶詰・レトルト食品



<医療品など>

- 救急セット
- 常備薬
- お薬手帳
- マスク
- 生理用品



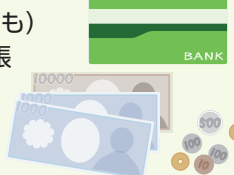
<衣類など>

- 衣類
- ハンカチ・タオル
- 軍手・手袋
- 雨具



<貴重品>

- 現金（小銭も）
- 預貯金通帳
- 印鑑
- 保険証
- 免許証



<その他>

- 筆記用具
- ビニール袋
- 防災頭巾・ヘルメット
- 予備のめがね
- 歯みがきセット



大雨時の心得

無理せず**垂直避難**を!

浸水が始まると、水深が浅くても流れの速いところでは歩行が困難になります。

すでに浸水が始まっている場合や、夜間の場合は避難に危険を伴うので、状況に応じて、自宅の2階以上など屋内の高いところに避難(垂直避難)しましょう。

貴重品や書類、家電製品などのほか、非常持ち出し品・備蓄品や数日分の衣類も高い所へ移動させておきましょう。



ここがポイント

垂直避難をする場合には、電気・ガス・水道・トイレなどのライフラインが使えずに長期間孤立する恐れがあります。

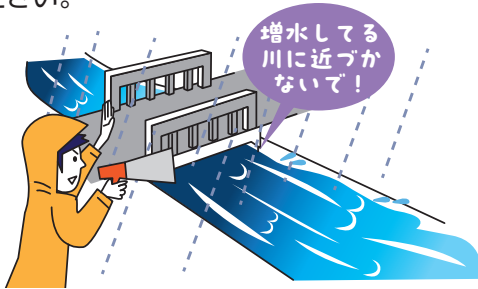
- 簡易トイレを多めに用意しておく安心です。
- カセットコンロなど、調理器具を用意しておきましょう。

避難時にはここに注意

大雨が想定される場合には、情報を入手し、早めの避難を心掛けましょう。どうしても外に出る場合には以下の項目にご注意ください。

①川の近く

川が増水し危険です。近づかないでください。



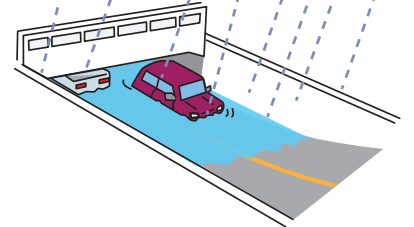
②マンホールや水路のふた

道路上にあるふたが外れている恐れがあります。転落に気を付けましょう。



③アンダーパス

鉄道や道路の下を通過するため、道路が低くなっています。立ち往生の危険もあるため、冠水していたら迂回しましょう。

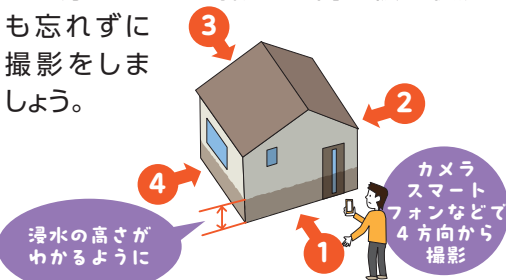


浸水被害にあった時の対処法

住まいが被害を受けたときは、早く家の片付けや修復作業に取り掛かりたくなるかもしれませんが、しかし、その前に、まずやっておきたい重要なことがあります。

①被害箇所の写真を撮る

外観はなるべく4方向から、浸水した深さが分かるように撮り、室内の被害状況も忘れずに撮影をしましょう。



②公的支援を受けるために必要な手続きを行う

公的支援を受けるために必要な罹災証明書を申請しましょう。保険や共済に加入している場合は手続きをしましょう。

罹災証明書についてはこちらをご確認ください。



③片付けと掃除

床下や壁の中の泥や水を除去し、最低1カ月程度しっかり乾燥させましょう。

水害時の衛生対策と消毒方法についてはこちらをご確認ください。



「水害にあったときに」

～浸水被害からの生活再建の手引き～

浸水被害にあった時の生活再建に関する詳しい手順については、「震災がつなぐ全国ネットワーク(震つな)」のホームページから「「水害にあったときに」～浸水被害からの生活再建の手引き～」の冊子をご確認ください。



富士市の内水氾濫被害

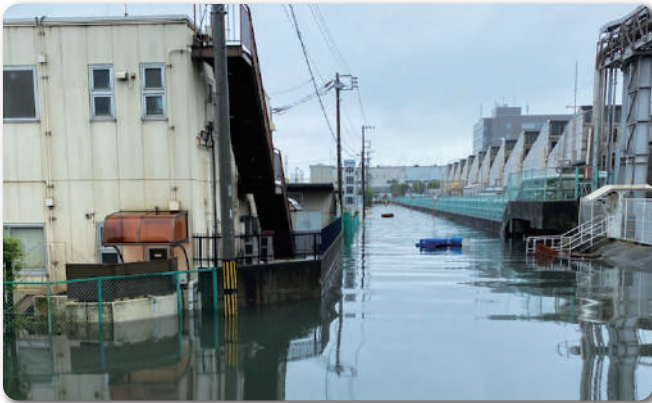
富士市では、過去に何度も内水氾濫が発生しています。

平成26(2014)年10月の台風や、令和3年(2021)年7月の大雨により住宅が床上・床下浸水し、道路冠水も多く発生しています。

全国的に大雨は増加しており、富士市でも内水氾濫被害は増加すると思われます。



平成26年10月 浸水状況



令和3年7月 浸水状況

富士市の避難訓練の取り組み

富士市では各種防災訓練を実施しています。災害から命を守るため、訓練への積極的なご参加をお願いします。

■土砂災害に対する訓練(6月第1日曜日)

■地域防災訓練(12月第1日曜日)

■総合防災訓練(9月1日)

■津波対策訓練(3月)

「富士市 防災動画配信」と検索すると、
防災に関する動画を見ることができます。

富士市 防災動画配信

検索



各種問い合わせ先

| お問い合わせ内容 | | 取り扱い部署 | 連絡先 |
|---------------|---------------|------------------|--------------|
| 防災情報について | | 富士市 危機管理室防災危機管理課 | 0545-55-2715 |
| 内水ハザードマップについて | | 富士市 建設部河川課 | 0545-55-2833 |
| 河 | 市管理区間の河川に関する事 | | |
| 川 | 県管理区間の河川に関する事 | 静岡県 富士土木事務所 | 0545-65-2222 |
| 道 | 県管理区間の道路に関する事 | | |
| 路 | 市管理区間の道路に関する事 | 富士市 建設部道路維持課 | 0545-55-2829 |